

## 2019年3月の環境活動報告

### 「食品廃棄の現状と廃棄物の再利用」

- ・世界中で生産された食料の『約 1/3』が毎年ゴミとして捨てられており、この食料廃棄は温室効果ガスの3番目に大きな排出源となっています。



それらの廃棄物はどうなってしまうの？

日本で廃棄される食品、年間1,134万3千トンのうち、なんと54パーセントは再利用、再資源化されています。その例をあげてみましょう。



#### ●例1 ●食品廃棄物を豚の餌に！

残飯をそのまま与えるのではなく、廃棄物を殺菌、室温に冷ましてから乳酸発酵させ液体飼料に。豚は生きた乳酸菌を摂取できるので、動物用健康食品に早変わりです。

#### ●例2 ●お財布も助けます！

豚のお腹に優しいだけでなく、実は人間のふところにも優しいのです。ごみの焼却費用は1トンあたり約5万。この費用の半分は税金です。それに対し、液体飼料の費用は1トンあたり約2万ほど。食品業者、納税者双方にとり焼却よりリサイクルのほうがずっと安上がりです。

#### ●例3 ●ごみの量をもっと減らせます！

ごみは種類・量・発生日でバーコード管理され、PCで分析されています。ごみの発生傾向の情報がエコロジーセンターからレストランに伝わると、レストランはより効率的な仕入れや調理ができ、ごみの排出量を減らして利益率を上げられます。

出展：JICA HP

それでも一番大切なことは…

■**外食では食べられる量だけ注文し、出されたものは残さず全部食べる**

身近なところからの食品ごみ減量作戦、皆さんも早速始めませんか？

### 2019年3月エコアクション活動実績

	内容	目標	3月実績	達成度合	判定
節電大臣	使用量前年同月比10%削減	1,385 kwh/月	1,555 kwh	89.1%	未達成
節水大臣	使用量前年比10%削減	11.842 m <sup>3</sup> /月	10.826 m <sup>3</sup>	109.4%	達成
ごみ処理大臣	ゴミ総排出量削減 目標30.03Kg以下	30.03 Kg/月	67.10 Kg	44.8%	未達成
グリーン購入大臣	グリーン購入品推進80%以上	80 %/月	100.0 %	125.0%	達成
製品サービス大臣	省エネ省資源化の提案	10 件/月	0 件	0.0%	未達成